

臨時記者会見 要旨

日 時 4月15日(水) 11時30分～

会 場 本庁舎14階大会議

出席者 一宮市 中野市長、福井副市長、高橋教育長
経済部…村上商工観光課長

報道機関 中日新聞、読売新聞、朝日新聞
CBCテレビ、東海テレビ、名古屋テレビ
ICC、FMいちのみや

市長から、「愛知県の緊急事態宣言を受けての一宮市の対策について」資料1～3により説明。

(市長) まず初めに、「**おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会の開催について**」説明を申し上げます。

この協進会が七夕まつりの実施母体となります。私が会長を務めておりますが、今年の一宮七夕まつりにつきまして、本日、中止の提案をさせていただきます。書面決議でございますので、正式な決定は来週の木曜日になりますが、これまで関係者の皆様と意見交換をさせていただき、中止となることが確実と見込まれておりますので、私の方から発表させていただきます。

七夕まつりの近況につきまして、資料2頁目をご覧ください。

5年前、私が市長に就任したころは、市中心で5千万円以上の公費を費やしておりましたが、厳しい行財政改革を進める中で、毎年削減させていただきまして、今は4,500万円程となっております。市の公費が減る分、企業・団体・地域などの方々からご支援をいただき、多くの催し物を行うことができました。4年前エクザイルが来たり、2年前荻野目洋子さんと盆踊りを踊ったり、去年はラグビーで舘ひろしさんにお越しいただくなど、いろいろな取り組みが出来たのも民間の皆様のご寄付・ご負担のおかげです。

大雑把に言いますと、今、官と民の割合が1対1となっている中で、我々としては今回、様々な要素を考慮いたしました。一つは、新型コロナウイルスの終息が見えない中での7月の後半、我々の気持ちとしては市民の皆様同様、一刻も早く終息させたいという思いではありますが、皆様に安心して楽しんでいただけるか。もう一つの視点で地域経済というものがあります。先程ご説明申し上げましたように、この七夕まつりは多くの民間の皆様のご負担によって成り立っております。今、地域経済が疲弊している状況で、お祭りに対して寄付をお願いする状況ではないと判断させていただき、私どもからは中止のお願いをさせていただくことといたしました。

もちろん市として、今年度七夕まつりの予算は確保されております。このお金につきましても、本来の主旨であります地域経済、中小企業の皆さま、商店街の皆さま、飲食

業界をはじめとして色んな方が困っているという状況を救うために、一体何ができるかということを検討しております、6月の定例会、市議会にはお諮りできるよう中身を詰めているところでございます。

以上、私からまず、七夕まつりについてご説明いたしました。

2つ目ですが、「オンライン学習トライアル」を一宮市で始めます。

小学校中学校の休校が3月から長く続いている状況です。こうした中でオンライン学習、子どもたちが自宅に居ながらも学ぶことができる、こうした環境を実現することが喫緊の課題となってまいりました。そこで国・文部科学省の方も、GIGAスクールという名称で、子供たちに1人1台端末、オンライン学習の環境整備をということを打ち出しております。

私ども一宮市としては、既に各小中学校で様々な取り組み、各小中学校のホームページを使って先生たちと児童・生徒との絆が切れないように、ということをやっておりますが、さらに一步踏み込んだ形で学びの動画を配信して、その上で子供たちが家庭でオンライン学習ができる環境がどれほど整っているのだろうかということ、アンケート調査することにいたしました。

国の方も1人1台ということで旗を振っておりますが、やはりその1台が家庭に持ち帰れないことにはオンライン学習の意味がないので、家庭でのオンライン学習の環境はどうかということ調査し、これから万が一休校になった場合の、小学校もしくは市の教育委員会で確保しておくべき必要台数、タブレット、PCなどの端末台数を含めたネット環境を持たないご家庭にも貸し出せるWi-Fiルーターなどを絞り込んで、今後、学校が再開したとしても、学校閉鎖・学級閉鎖が起り得ることも視野に入れて、GIGAスクール構想を進めていきたいと考えています。

(教育長) 実際に行っている学習支援、どのようなものを行っているかを説明させていただきます。

3月の休校実施以降、市内の小中学校では学習支援を進めるために、家庭訪問を行ったりウェブサイトを使って学習の進め方や練習問題を配信して少しでも学習が進むように、また、授業で解く問題を黒板に書きそれを写真に撮って解説を加え発信したり、練習問題とその回答と解説をまとめて発信したりしています。後ほど、その学校ホームページをご覧いただきたいと思います。

次に調査につきましては、資料をご覧ください。

対象は、小学校8校、中学校4校の12校を、大体2割ぐらいの児童・生徒数に調査をしたいと思っております。調査方法は、アンケートを保護者にメール配信し、回答をいただくこととなります。市が自前で作った授業動画がご家庭のパソコンで使えるかどうかということを確認させていただくこととなります。

それでは、実際の配信動画をご覧いただきたいと思います。はじめに各学校のウェブ

サイトをご覧ください。続いて、アンケートの実際の画面をご覧ください。

(学校教育課専任課長から、学校ウェブサイト、ホームページにつき、神山小学校、大和南小学校を例にディスプレイを使って説明。次に、オンライン学習トライアル調査について、サンプル動画を交えて説明)

(市長) 最後3つ目は、「私ども市役所の内部の取り組みについて」の説明です。

新型コロナウイルス対策ということで、非常に会議や打ち合わせが増えている状況にあります。2ページ目の写真にあるように、この前の日曜日にも緊急参集ということで部長以上が集まりました。部長クラス20名程、併せて次長や課長が集まると4・50名で部屋が満室になることもあります。「密を避けましょう」と呼びかけている我々が密をつくってはいけないので、いろんな会議でオンライン会議システムを使っているというPRでございました。

以上3つの議題につきまして、私の方から説明させていただきました。

我々としては、一日も早い新型コロナウイルスの終息を願うばかりですが、愛知県独自の緊急事態宣言も出され、外出の自粛、小中学校の休校と、こうした状況が続いているわけですが、何とか事態を改善させるためにということで、様々な取り組みも進めているところです。

何卒、市民の皆様方の引き続きのご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。私ども、市からの説明は以上でございます。ありがとうございました。

質疑応答

(記者) 七夕ですが書面会議なんで、覆ることはないんですか。

(市長) 書面決議は始まったばかりで、回答をいただき取りまとめるのが来週木曜日23日になります。決定につきましては、議決権を持っている企業や団体の代表の方々とお話をさせていただいており、多くの方にご賛同いただけるだろうと、中止になるだろうという見込みが立っておりますので、今日こうして発表させていただきました。

(記者) 七夕の期間は飾りつけもなくなるのか。どのくらいの規模で、やる・やめるとかは決まっているのか。

(市長) そこは流動的です。7月その前6月の段階で、どの程度この新型コロナウイルスの感染拡大の防止の対応が終わっているのか。もし終わってれば、我々としては、せめて七夕の雰囲気味わえるように飾り付けができるように、ある程度の予算は確保しておきたいと考えております。ただ、これから6月7月の状況次第ということです。

(記者)七夕のうちわやティッシュはもう作っていて、損失が出ているのか。

(市長)すでに制作済みのものもありますが、再利用できるものは、来年度に使いたいと思っています。

うちわやティッシュなどは、今年度の七夕まつりという文字が入っておりますが他の場面で活用出来たらと、これも今検討しております。

(記者)七夕まつりの中止の提案は、協進会の会長である中野市長が提案するのか、市として提案するのか、どちらですか。

(市長)これは会長の名前で、私の名前になっております。

(記者)中野会長が提案する？

(市長)はい。

(記者)この時期の発表になったのは何か理由があるのか？

(市長)本来今年の七夕まつりは7月16日から開催の予定でした、今日が4月15日ですから、ほぼ3か月前ということになります。7月の初旬に平塚が七夕まつりを開催しますが、やはり同じように3か月前4月の初旬に中止を発表しております。我々も3か月前を目途に何らかの方向性を打ち出すべきだと考えていたところ、今日のタイミングになったということです。

(記者)この3か月というのには、何か理由があるのか。

(市長)これだけ大きなお祭りを開くには、準備会合を重ねなければなりません。この状況ですと、準備のために集まることも難しく、集まっていたいただいた方々の安心安全も確保できないということもあり、この状況が、愛知県は緊急事態宣言(外出自粛)が、5月6日まで続くということで、もうこれは難しいだろうと考えたところです。

(記者)議決権を持っている方々は、向こうでも話し合っただけで中止を考えているということか。

(市長)商工会議所はじめ商店街や地域の団体などと、色々なチャンネルで意見交換・情報交換を行っておりますが、皆様方にご賛同いただけるだろうと、私どもは考えております。

(記者)アンケートですが、8校全部、8校の家庭に実施するのか？

(教育長)アンケートは、小学校8校、中学校4校、併せて12校で予定しております。ご家庭には、日ごろからメール配信のための登録をお願いしております。登録の割合ですが、12月の調査で97.7%。ほぼ皆さんに登録していただいておりますので、多くの方にお答えいただけたらと思っております。また、メール登録がない家庭につきましては、個別に対応させていただきます。

(記者)七夕まつりの「中止に伴う対応」のところの、中小事業者支援(新産業技術開発支援補助制度の創設)について聞かせてください。

(市長)これは繊維産業の皆様への支援になりますが、実際に製品を世に出す前に、

消費者安全の観点からチェックがあります。耐久性や防水性など、そうした新しく技術開発をした場合に、必要な手続きや検査を受けるのにかかる費用を補助するものを打ち出そうというものです。

(記者) 今、都道府県レベルとかで休業補償の要請が地元の経済界からも上がっていると思うんですが、一宮市として地元の中小企業への休業補償的なものを何か考えているか。

(市長) 非常に難しい問題です。現状には私も心を痛めておりますが、ただ愛知県の場合、緊急事態宣言は出ていますが、休業要請は出ていない段階です。これから自分たちに何ができるのか、市として何ができるのかです。もちろん県や国の示すメニューに従いながら、というところはありますが、市域で一番身近な立場で市民の皆様や企業の皆様と接しておりますので、何かスピード感を持って打ち出せるものはないかと、検討しているところです。

(記者) 書面決議ですが何名ぐらいの方が議決権を持っているのか、その内何名ぐらいの方が中止に賛同しているのか、具体的な数字を教えてください。

また、市の負担が4,900万円とのことですが、協進会会計の協賛金を含まない部分が4,900万円という理解でいいのでしょうか。

それと、七夕まつりの出店者で今の時点でどれぐらいの出店が決まっていたのか教えてください。

(市長) 議決権ですが、協進会という七夕まつり実施母体は136名のメンバーで構成しております。商工会議所や商工会、商店街、校区、公民館などの方です。現時点で何名の方に内諾を得ているかは把握しておりません。

(記者) 賛成多数というか、半数以上、過半数以上あれば決まるのか。

(市長) ルール上そうなっています。多数決です。

負担金4,900万円については、令和2年度の予算の数字で、資料の数字は昨年の七夕まつりの決算の数字ですので、多少数字にズレがあるということでご理解いただきたいと思います。

(商工観光課長) 市の負担金と商店街に市から直接補助する金額を併せて4,900万円となります。

行事等の状況についてですが、ダンスコンテストが募集の直前で、ミス七夕コンテストが3月から募集を開始しておりましたが募集を中止しました。それ以外に市民参加のステージなどについては何も決まっておりました。

(記者) 愛知県の大村知事が、先週急遽、小中学校の休校や緊急事態を宣言し、いろいろ揺れている中で、自治体の長として一宮市長として大村知事のこれまでの対応につき聞かせてください。

(市長) 私どもとしては、地域、市民と向き合う日々です。もちろん愛知県の動向も

重要ですが、岐阜県とも接しておりますので、岐阜市のクラスターにも注意を払っておりました。我々は市民ファーストということで、市民と向き合うそんな日々を過ごしております。

(記者) 大村知事への感想はないか。

(市長) 愛知県のリーダーとして、頑張っていたきたいと思っています。

令和2年4月 臨時市長記者会見 資料

4月15日（水）午前11時30分～ 14階 大会議室

資料No.	行事・催事名称等
1	おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会臨時総会の開催について
2	「オンライン学習トライアル」調査の実施について
3	“集まらない”市役所に向けて ～オンライン会議の活用～
	<div data-bbox="778 1473 986 1541" style="display: inline-block; border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; width: 100px; height: 20px;"></div> …配布資料 <div data-bbox="778 1563 986 1630" style="display: inline-block; border: 1px solid black; background-color: #FFFF00; width: 100px; height: 20px;"></div> …手持ちQ & A

市長記者会見 資料 No. 1

タイトル (事業名等)	おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会臨時総会の開催について
概 要	今年度の「おりもの感謝祭一宮七夕まつり」の中止を提案します。 書面による臨時総会を開催し、4月23日(木)に正式発表します。
<p> ■第65回(令和2年)おりもの感謝祭一宮七夕まつりの中止 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、令和2年7月16日(木)から開催予定の「第65回おりもの感謝祭一宮七夕まつり」の中止について、臨時総会に諮ることとしました。 </p> <p> ■第66回(令和3年)おりもの感謝祭一宮七夕まつりの会期変更 東京2020オリンピックの1年延期に伴う、「第66回おりもの感謝祭七夕まつり」の会期の変更(1週間前倒し)についても、併せて臨時総会の議題としました。 </p> <p> ■書面による会議の開催 臨時総会は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、書面による会議で開催することとし、本日(4月15日)付けにて発送しました。4月22日(水)に取りまとめ、4月23日(木)に正式に決定し発表します。 </p>	
担当、問い合わせ先	おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会事務局(経済部商工観光課) 担当者 : 事務局長(商工観光課長) 村上 明 直通番号 : 0586-28-9131 内線 : 1610

① 第65回（令和2年）おりもの感謝祭一宮七夕まつりの中止

■中止理由

- 新型コロナウイルス感染症被害拡大が心配され、準備期間を含め、安全・安心な環境の提供が困難
- 多くの事業者等が影響を受けて疲弊している状況下での開催は不適切



■中止に伴う対応

開催中止により不用となる七夕まつり予算（市負担金、補助金など総額約4,900万円）の範囲内で、中小事業者支援事業、ポスト七夕まつり支援策などを検討中。案を策定して6月市議会に上程します。

- 企業等支援策
 - ・ 中小事業者支援（新産業技術開発支援補助制度の創設）
 - ・ 商店街振興（空き店舗解消リフォーム費用補助制度創設）
- ポスト七夕まつり支援策
 - ・ 秋季以降開催予定の催事等への支援（だいだい祭りなど）
- 七夕のエッセンスを残し、100周年七夕まつりへつなげる取組
 - ・ 一宮駅、商店街の一部、公共施設等への飾り付け設置及び奉獻祭の実施

■過去の中止事例

1956年の第1回以来、全期間を中止した事例はなし

【参考】2018年（第63回）七夕まつりにおいて、台風12号接近による暴風警報発表に伴い3日目（土曜日）の午後を中止

■その他

- ミスコンテストは中止
 - 各催事等へのミス出演要請があれば第64回（令和元年）ミス七夕・織物を紹介

② 第 66 回 (令和 3 年) おりもの感謝祭一宮七夕まつりの会期変更

■変更理由

東京 2020 オリンピックの新しい日程が、2021 年 (令和 3 年) 7 月 23 日 (金) に開幕し、8 月 8 日 (日) まで開催されることが決定したことにより、「オリンピック」も「七夕まつり」も共に盛り上げるために、東京 2020 オリンピックと重ならないようにする。

■変更案

2021 年 (令和 3 年) 7 月 15 日 (木) から 18 日 (日) の 4 日間
(通常の会期 (7 月 22 日 (木) から 25 日 (日) の 4 日間) から 1 週間前倒し)

おりもの感謝祭一宮七夕まつりの由来と特色

- ◆ 一宮市民の守り神として崇敬されている真清田神社の祭神「天火明命 (あめのほあかりのみこと)」の母神「萬幡豊秋津師比売命 (よろずはたとよあきつしひめのみこと)」は、太古から織物の神様として知られ、そのご加護により当地方の織物業が発達したといわれています。織物と因縁の深い牽牛・織女にちなんだ、おりもの感謝祭一宮七夕まつりは、7 月の最終日曜日をフィナーレとする木曜日からの 4 日間、全市をあげて繰り広げられます。
- ◆ 昭和 31 年に始まった一宮七夕まつりは、今では市民の夏の最大イベントとして根をおろし、その飾り付けのけんらん豪華さは、仙台、平塚の七夕まつりとならび日本の三大七夕まつりの一つとして称賛されるほどで、100 万人を超える人出でにぎわいます。

【会期中の人出】

回 (年)	人出
第 64 回 (2019 年)	1,002,000 人
第 63 回 (2018 年)	853,000 人
第 62 回 (2017 年)	1,178,000 人
第 61 回 (2016 年)	1,220,000 人
第 60 回 (2015 年)	1,310,000 人

市長記者会見 資料 No.2

タイトル (事業名等)	「オンライン学習トライアル」調査の実施について
概 要	臨時休校期間などに、子どもが家庭で学べるオンライン学習の早期実現を目指します。その環境を整えるために、まずはトライアル（一方通行）を実施し、各家庭のインターネット環境について調査を行います。
<p>■家庭学習におけるICT活用推進</p> <p>国のGIGAスクール構想の根本である、これまでの教育実践と最先端のICTとのベストミックスの実現を図るため、授業動画やメッセージを家庭のPCなどを利用して受け取るオンライン学習トライアルを行います。</p> <p>まだトライアル段階で一方通行ですが、本格的な双方向のオンライン学習を視野に入れた検討も行ってまいります。</p> <p>ネットワーク環境・発信（ソフト）強化に力を入れる一宮市独自のICT教育環境の実現を目指します。</p> <p>■調査内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目的 各家庭の端末の有無やインターネット環境を把握し、臨時休校期間など、子どもたちが家庭でオンライン学習を行うために、不足している端末や周辺機器の数を把握するため 2 日時 4月16日（木）以降随時 3 対象 小学校8校、中学校4校を抽出 4 方法 対象校の保護者へウェブアンケートへのリンク付メールを配信し、家庭にあるパソコンやタブレットが、子どもの自宅学習で使えるかどうか等の状況把握と動作確認を行う。 5 その他 回答結果を即時とりまとめ、結果に基づきICTを活用した家庭学習指導を実施できるよう、必要な周辺機器やネットワークの整備を開始する。 	
担当、問い合わせ先	教育文化部総務課学校ICT推進室 担当者：室長 中村雅人（直通番号0586-85-7070） 内線：2610 教育文化部学校教育課 担当者：課長 春日井一吉（直通番号0586-85-7072） 内線：2630

小中学校における「オンライン学習トライアル」調査について

1 調査方法

- 各学校の保護者メールに、アンケートのURL を埋め込んで配信し、回答してもらう。
- アンケート調査は、市内の小中学校8校（小学校4校、中学校4校）を抽出して実施する。
- 調査は無記名で実施し、インターネット環境についてのおおよその割合をつかむ。

2 アンケート内容（端末画面イメージ）

「オンライン学習トライアル」調査

このアンケートはご家庭のインターネット環境をお聞きするものです。
本校に兄弟姉妹がいる場合は一番上のお子様でご回答をお願いします。
複数の方がメール配信に登録されているご家庭は、どなたかお一人の方で回答をお願いします。

必須

1 お子様は何年生ですか？ *

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

2 ご家庭にインターネットが利用できる環境がありますか？ *

ある

ない

3 ご家庭にWi-Fi環境はありますか？ *

ある

ない

4 ご家庭で、屋間にお子様が使用できるパソコン、タブレット、スマートフォンはありますか？（複数回答可） *

パソコン（カメラ付き）がある

パソコン（カメラなし）がある

タブレットがある

スマートフォンがある

ない

5 ご家庭で、お子様が自分持ちのパソコン、タブレット、スマートフォンを持っていますか？（複数回答可）*

- パソコン（カメラ付き）を持っている
- パソコン（カメラなし）を持っている
- タブレットを持っている
- スマートフォンを持っている
- ない

6 動画視聴環境について

次の質問は、お子様が昼間にインターネットが使用できる場合のみお答えください。

下の動画は小学3年生算数のサンプル動画です。

URL<https://www.youtube.com/watch?v=3OHFbbim3qI>



お子様の使用できるインターネット環境で、上のような動画はスムーズに観ることができますか？

- できる
- できない

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

送信

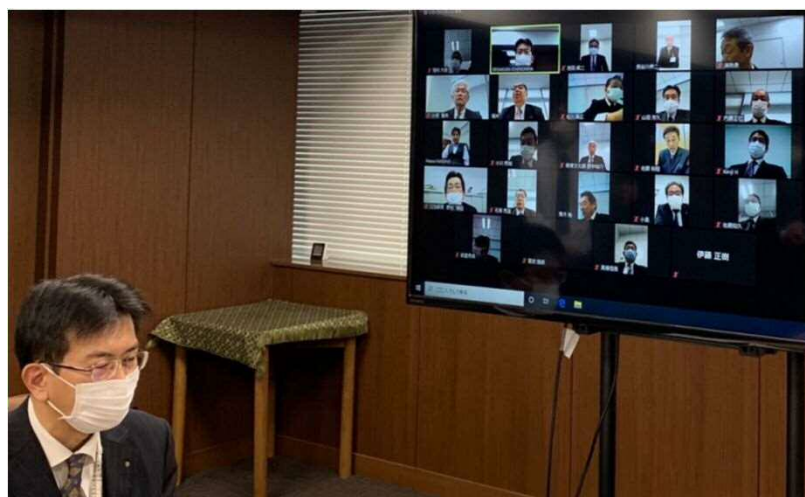
市長記者会見 資料 No.3

タイトル (事業名等)	“集まらない”市役所に向けて ～オンライン会議の活用～
概 要	職員の感染リスクの軽減を図るため、集まる会議の見直しを行い、オンライン会議を実施できるものから導入する。
<p> 国では、4月7日に緊急事態宣言を発出し、国民が一丸となって、最低7割、極力8割程度の接触機会の低減を目標にしています。 </p> <p> また、職場においては、感染防止のための取組を促すとともに、「三つの密」を避ける行動を徹底するよう促しています。 </p> <p> 一宮市役所においても、接触機会の低減に向け、さまざまな対策を検討していますが、その中でも集まる会議の見直しに向け、オンライン会議をスタートさせました。 </p> <p> ■幹部会議でオンライン会議を実施 </p> <p> 幹部会議は、市長を始めとする24人の幹部職員により構成される市の最高意思決定機関です。 </p> <p> 今まで、原則、毎月2回、1時間以内で対面会議を開催していましたが、「集まる会議」の見直しの手始めに、4月13日から”集まらない”オンライン会議を導入した。 </p> <p> ■人が集まる会議の削減 </p> <p> 上記のほか、今後、新型コロナウイルス対策本部会議や各種会議においても順次、導入し、間近で会話や発声する密接場面となる会議を極力、減らしていきます。 </p>	
担当、問い合わせ先	総合政策部政策課 担当者：課長 坂野（直通番号0586-28-8952） 内線：1030

【新型コロナウイルス対策本部会議(幹部会議)】



密のおそれ



オンライン会議